



住吉教会 2014 年度テーマ  
「殉教者の霊性を生きる」  
—信仰刷新の年—

## 「ふっこうのかけ橋」支援募金のお願い

2011年3月11日の東日本大震災の時の福島第一原子力発電所の事故による放射性物質の拡散の影響で家の外に出られず、ストレスを抱え込んでいる福島の子どもたち、そしてお母さんたちに、わずかな間だけでも思い切り羽を伸ばしてほしい、そんな思いから2012年1月の神戸地区宣教司牧評議会で承認を得てこの計画が始まりました。

福島の「ふく」と神戸の「こう」を結び合わせて「ふっこう」です。福島と神戸が力を合わせることで、一日も早く復興を実現できるように、子どもたちが現在と未来を結びつけるかけ橋になるようにとのねがいが込められています。かつて阪神淡路大震災で廃墟となり、灰燼の中から奇跡の復興を成し遂げた神戸の思いと力、知恵を集めて、福島の未来である子どもたちのために出来る限りのことをしてあげたいと思います。どうぞ皆様、「ふっこうのかけ橋」という名前と、そこに込められた意味を心のどこかにお留おきください。

（神戸地区だより「つながり」2012年4月号より）

このような経過で「ふっこうのかけ橋」プロジェクトが活動を始め3年目になりました。今年も福島の子どもたちとお母さんを神戸に招待する計画が進んでおり、8月7日（木）から12日（火）まで神戸に滞在し、8日（金）から11日（月）までの教会学校合同キャンプに参加して神戸の子どもたちと有意義な時間を過ごしてもらうことになっています。

このプロジェクトを成功させるために神戸地区宣教司牧評議会は各小教区に募金を呼び掛けることになりました。

神戸と福島の子どもたちの未来のため、どうぞ皆様、募金にご協力ください。

評議会より

### 教会維持費について

いつも教会維持費へのご協力有難うございます。教会維持費制度は日本の教会固有の信徒の奉仕です。対象は成人以上で収入のある方です。不況等で困難な方もおられるとは思いますが、教会共同体を支え育てるため可能な限りのご協力をお願いいたします。 神に感謝 財務チーム